雑談

２０１７－１－６

　本人としては気になっていたのだが、バタバタとしていて雑談を書き損ねていた。

さてさて人口問題の話しだ。つまりデーター処理した研究所の違いでバラツキの有る話ではあるが、地球上の富裕層およそ５～６０人の収入は、地球の貧しい人たちと比較すると３６億人の総収入になるそうだ。

　生物学の社会行動学と言うものの中に、ユニバースと言うものがある。

つまり学者が外部から変化を与えることが可能な（小さな世界だ）。

　簡単な話しだがオリに猿の親子を入れておく。何もしなければそのまま何だが、少し外部から温度を上げてやると猿は心地よく伸び伸びとした生活をする。学者なんて物は残酷な連中だから、心地よい生活している猿の部屋の温度を又少し上げる。アッチッチと思うと母親は赤ん坊を抱き上げて、自分の片足を空中に上げて冷やし始めそれを繰り返す。さて想像の通り、学者は無慈悲にももう少し温度を上げるのである。母親の猿の限界に達すると、母親は見事に赤ん坊を床の上に置いて自分が赤ん坊の上に乗ってしまう。

　さて先に書いたユニバースはもう少し手が込んでいる。

大きなエリアで１００匹前後の動物を入れ、その行動を観察して行くのだ。

この場合、温度だけでは無い。長期にわたり温度であったり、水分であったり食物であったり人口密度であったり、風邪・雷・植物それを長期に微妙に変化させ、囲まれた中の動物達の行動が物理的に精神的にどの様な環境で変化して行くかを観察するのである。

　学者はそのような動物いじめをしているが、次回は私の経験した悲惨な話を書こうと思う。

最後になるが、今月１月２４日号の週刊誌「女性自身」に出ている。

それとＮＨＫの「プロフェッショナル」１月３０日放送予定になっている。